

第46回宮城県消防救助技術指導会出場結果及び 第50回東北地区支部消防技術指導会の出場について

去る令和4年7月5日(火)、宮城県消防学校において「第46回宮城県消防救助技術指導会」が開催されました。

今年の指導会は、3年ぶりに一般参観が可能となり多くの参観者が訪れる中、新型コロナウイルス感染症対策を行い県下消防本部の特別救助隊約160名が参加し開催されました。

当消防本部の特別救助隊員は4月から訓練を重ね、その成果を発揮するため技術、体力、チームワークを強化し指導会へ臨みました。

結果、出場した2種目(ロープブリッジ救出・障害突破：出場隊員9名)のうち、1種目(ロープブリッジ救出)が上位入賞を果たし、本年7月27日(水)に新潟県新潟市消防局で開催される「第50回東北地区支部消防救助技術指導会(陸上の部)」に宮城県代表として出場します。

なお、本年7月20日(水)には、利府町で「第50回東北地区支部消防救助技術指導会(水上の部)」が開催され、当組合消防救助隊から1種目(水中結索：出場隊員3名)出場します。

消防救助隊は東北地区支部消防救助技術指導会の上位入賞と本年8月26日(金)に東京都立川市で開催される「第50回全国消防救助技術大会(記念大会)」への出場を目標に訓練に臨みます。



※消防救助隊(特別救助隊・水難救助隊)は人命救助を任務とする部隊であり、塩釜署、多賀城署、松島署へ配置されています。

消防職員の中から選抜された隊員は、災害対応と救助技術の錬磨を図るため日夜、様々な訓練を実施しています。



お問い合わせ先

塩釜地区消防事務組合消防本部
警防課消防係 ☎022-361-1620